

# まき 倶楽部

2023  
春  
Spring

トピックス

患者さんの安心安全のために  
活躍するスペシャリスト  
／牧病院

vol.133

患者さんの安心安全のために活躍する牧病院のスタッフ



## INDEX

- ◎4月より内科の診療体制ならびに受付時間が変わります/牧病院
- ◎地域住民の方との関わり/おおさかグローバル整形外科病院
- ◎食の楽しみを守る「嚥下リハビリテーション」当院にお任せください！  
/牧リハビリテーション病院
- ◎チャレンジ介護/牧老人保健施設
- ◎認定看護師が3名になりました！/牧訪問看護ステーション

## 患者さんの安心安全のために活躍するスペシャリスト

病院長 なかに 中谷 たけし 武嗣

牧病院の組織は、診療部や診療支援部、看護部、事務部、地域連携部、医療安全管理部に分かれています。すべての部門が自分の役割を果たし、病院の機能を維持しています。

今回ご紹介する「患者さんの安心安全のために活躍するスペシャリスト」は、それぞれの持つ専門資格を活かすために一つの部署にとどまらず、縦横無尽に活躍の場を拡げています。直接患者さんと接しない部門もありますが、縁の下の力持ちのようにこれからますます重要な存在になると思います。

### 特定看護師

牧病院 診療部 特定看護師 / 診療支援部 臨床工学科 科長 おがわ 小川 しんたろう 新太郎



2025 年に向けて更なる在宅医療等の推進を図るためには、個別に熟練した看護師のみでは足りないことから、医師等の判断を待たずに手順書により一定の診療の補助（特定行為）を行う看護師を養成するため、特定行為研修制度が創設され 2015 年 10 月から開始されています。現在、特定行為研修の修了者数は 4,393 名です。（令和 4 年 2 月 厚生労働省医政局看護課 看護サービス推進室調べ）

今の日本の医療・看護の現場において、医師と同じ目線で患者を支え、患者の立場から医療を考えるにはどうしたらよいか、業務改善（タスクシフトシェア）に貢献するにはどうしたらよいか考えたことがきっかけで、私

は特定看護師を目指す決意をしました。

また、新しい挑戦ができてるのは、医療を通じて私に活躍の場を提供し、チームの一員として共に励ましてくれる協働医師、応援してくれる同僚の存在があります。様々な疾患を持つ患者一人一人に対して、最良の医療・看護は何かを常に考えて実践することで日々成長し、特定看護師として現在の活動ができています。患者や家族に寄り添い個々に応じて最良の医療を提供するための補助の役割と、そのために必要な医学知識や技能の習得、治療方針を的確に理解し実践することだと考えています。その上で、医療の安全と患者心情に十分配慮して、定められた医療行為に幅広く対応しています。

### 認知症看護認定看護師

牧病院 認知症看護認定看護師 たつみ 辰己 まさこ 雅子



認知症看護認定看護師の役割は、認知症の方の意思を尊重し権利を擁護すること、認知症の発症から終末期まで認知症の方の状態を総合的に事前に予測・評価し、各期に応じたケアの実践・ケア体制づくり・介護家族のサポートなどがあります。

現在、毎週水曜・金曜日に認知症看護相談外来で、認知症を抱えながらも生活されているご本人やご家族に対して、日常生活の中での具体的な相談や社会的サポート資源の紹介をしています。

また、認知症サポート医とともに多職種で認知症ケアチームをつくり、週 2 回認知機能低下やせん妄を発症す

る等に対応困難な入院患者のカンファレンスやラウンドを行い、治療や療養生活を円滑に行う方法を検討しています。普段は急性期病棟で勤務し、患者さんやご家族が安全で安心した療養生活を過ごしていただくための環境づくりに病棟スタッフとともに取り組んでいます。

認知症の方への対応に悩んでいる法人内の看護師の相談や勉強会の開催も行っています。

私自身、一つとして同じ事例はない認知症を持つ方々への対応は日々考えることが多く、少しずつですが前進していけるように努力したいと思っています。

## 医療安全管理者

あさすえ よしえ  
牧病院 医療安全管理部 課長 秋末 宜恵



病院には医療安全管理体制を整備することが義務づけられています。

牧病院では平成26年より医療安全管理部門を設置し、専任の医療安全管理者を配置しました。

医療安全管理者とは、『各医療機関の管理者から安全管理のために必要な権限の委譲と、人材、予算およびインフラなど必要な資源を付与されて、管理者の指示に基づいて、その業務を行う者とする。』とされています。(令和2年3月改定 厚生労働省 医政局総務課 医療安全推進室 「医療安全管理者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針より」)

本来はもっと様々な業務があります。専任のため他の業務も担っており、医療安全に使うことができる時間の中で出来ることを懸命に行っているつもりですが、まだまだ力不足を痛感しています。各部署のリスクマネージャーと連携を取りながらより良い医療安全管理体制を構築していきたいと思っています。

### 医療安全管理者の主な役割

#### 1. 医療安全管理体制を構築する

安全管理体制の構築と推進のため、職種横断的な組織としての安全管理委員会や安全管理部門の運営に参画します。

#### 2. 医療安全に関する職員への教育や研修を実施する

組織内の部門・職種を超えて横断的に研修を企画し実施します。また研修実施後の評価と改善も行います。

#### 3. 医療事故防止のために情報収集と分析、対策立案

組織内において発生したインシデント・アクシデント報告の情報収集を行い分析・対策を立案し、再発防止に努めます。

#### 4. 対策立案のフィードバックと評価

医療安全に関する情報や対策等について、ニュースの配布や組織のラインを通じて情報提供すると共にフィードバックします。対策実施後の成果についても評価し、評価に基づいた改善策を検討・実施します。

#### 5. 医療事故への対応

医療事故が発生した際の対応マニュアルを作成し、周知します。また事故発生時には、管理者の指示に基づき初動対応をマニュアルに沿って行います。

#### 6. 医療安全文化を醸成させる

インシデント・アクシデントレポートの提出を職員に働きかけ、委員会で検討した対策を各部署のリスクマネージャーを通じて周知していく。また全職員が医療安全について自らのことと考え、各部署において積極的に取り組むよう医療安全意識を高める。

## 4月より内科の診療体制ならびに受付時間が変わります

牧病院は、この4月新たに3名の内科医師(常勤)を迎え、内科の診療体制が大きく変わります。従来の循環器内科、消化器内科に加え、神経内科の宮川医師が入職し、診療の幅が広がります。在宅診療は、精神保健指定医の永田医師が加わることで、患者さんの心のサポートをより手厚く行います。また内視鏡専門医の小山医師は内視鏡検査にも携わります。

在宅診療科 永田 敦子 (ながた あつこ)  
内科 小山 太一 (こやま たいち)  
内科 / 神経内科 宮川 るみな (みやがわ るみな)

また、受付時間が変わりますので、ご注意ください。

### ■2023年3月31日まで

月曜～金曜・土曜日(午前診のみ)

|     | 受付開始    | 診療開始    | 受付終了     |
|-----|---------|---------|----------|
| 午前中 | 午前8時00分 | 午前9時00分 | 午前12時00分 |
| 夕診  | 午後4時00分 | 午後5時00分 | 午後7時30分  |

### ■2023年4月1日から

月曜～金曜・土曜日(午前診のみ)

|     | 受付開始    | 診療開始    | 受付終了     |
|-----|---------|---------|----------|
| 午前中 | 午前8時15分 | 午前9時00分 | 午前11時30分 |
| 夕診  | 午後4時30分 | 午後5時00分 | 午後7時00分  |

## 地域住民の方との関わり

おおさかグローバル整形外科病院  
リハビリテーション科 主任  
ほうしょ りょうた  
理学療法士 法所 遼汰

当院のリハビリテーション科では、開院当初より地域からの依頼活動を積極的に受けています。活動は他団体と協力しながら行っており、今回はその一部を紹介させていただきます。

### 区民公開講座

当科スタッフの多くは城東区理学療法士会という職能団体に所属しており、その活動の一つである区民の方向けに公開講座を開催しました。

今年度は「悩める腰痛を改善するために」というテーマで、YouTube を用いたオンラインでの開催としましたので、ご興味のある方は QR コードをご確認下さい。

次年度は、現地での開催を予定しており、その際は城東区の病院や社会福祉協議会と連携して、地域住民の皆様にご案内をさせていただきます。



#### 【脊柱管狭窄症】



#### 【圧迫骨折】



### 百歳体操

城東区老人福祉センター主催で「いきいき百歳体操」が毎週行われています。

私達は例年、週 1 回を全 4 回参加し、理学療法士目線での運動方法のポイントをお伝えさせて頂いています。

城東区の住民の方は、日々積極的に体操へ取り組まれており、「城東区老人福祉センターだより」や城東区老人福祉センター内にある掲示板でも確認出来ますので、是非ともご参加下さい。



### ウォーキング教室

地域包括支援センターと協力し、地域住民の方を対象に広報をかけ、令和 4 年度は週 1 回を全 5 回開催しました。

内容として、体力の維持・向上を目的に、講義後に参加者の方たちとウォーキングを行いました。

参加者の方からは「良い運動になった」「普段から歩いてみようと思った」など、前向きな意見を頂きました。

開催前には地域包括支援センターから広報がかかる予定ですので、ご興味のある方はご参加を宜しくお願いします。



今後もおおさかグローバル整形外科病院として、世界に通じる医療の提供に加えて、城東区を中心に地域の団体の方と協力し、地域住民の方の怪我の予防や健康増進に関わりたいと考えております。今後とも宜しくお願いいたします。

# 食の楽しみを守る「嚥下リハビリテーション」 当院にお任せください!

牧リハビリテーション病院 リハビリテーション部

かじやま りょうへい

言語聴覚療法科 科長 梶山 良平

嚥下障害に対するリハビリテーションは当院の強みの一つです。(嚥下障害は脳の病気などにより食べ物がうまく飲み込めない、むせるという状態)

当院の嚥下リハビリテーションは、リーダーである医師が活発な意見交換を働きかける風通しの良い環境にあり、スタッフはやる気に満ち溢れています。また訓練の中心を担う言語聴覚士には10年近い経験年数を持つスタッフが多く、外部講師など院外でも活躍していることも特徴です。

その甲斐もあって、当院には他院で諦められた重度の嚥下障害でも「口から食べることを取り戻した」という数多くの実績があり、高いレベルのリハビリテーションを提供できる環境にあると自負しております。

今後も知識と技術の向上に努め、地域の皆様の「食」の楽しみを守るべく精一杯尽くしてまいります。より一層のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



## 嚥下リハビリテーションを支える検査 ～嚥下造影検査～

嚥下造影検査は、X線透視下で造影剤をまぜた食品を飲み込んでもらい、飲み込みに関係する器官(口腔・咽頭・食道など)の動きや構造の異常、食べ物の動きを正確に評価する検査です。当院では計画的な嚥下造影検査によりリハビリテーションの効果を判定し、患者様が安全に口から食べることができるように支援しています。



## チャレンジ介護

ま と ば た か お  
牧老人保健施設 介護長 的場 孝王

法人介護部会が2年前より取り組んできた『チャレンジ介護』4回目を、1月22日(土)に実施しました。『チャレンジ介護』って何と思われている皆さんに説明したいと思います。

介護職は全国的に慢性的な介護士不足で、募集(求人)を出してもなかなか応募もない状態が続いています。これは、当法人も常に直面しているのが現状であります。

そこで、法人介護部会は、どうしたら介護士を集められるか、どうしたら清翠会を知ってもらえるか等を会議で検討し、介護を身近に知ってもらい、介護の仕事をやってみたいと思ってもらえる企画として『チャレンジ介護』というネーミングに決定しスタートしました。

『チャレンジ介護』を実施する為に、まず人通りが多くにぎやかな場所で開催した方が良いという意見もあり、いつ行ってもにぎやかで人通りの多い、天神橋筋商店街、千林商店街で開催することにしました。企画から準備、当日の荷物の運び入れ、片付け、運営までを全て介護部会のメンバーで担いました。

『チャレンジ介護』の開催は今回で4回目になり、集客の難しさを常に感じています。しかし、回を重ねるごとに介護相談や介護の仕事に興味を持ち実際に説明を聞いて下さる方や、ブースのレイアウトを工夫し、パンフレットを手にとってもらう事も増えてきました。

少しずつですが当法人への就職にも繋がり、現時点では約半年の間で2名採用となり法人内で活躍していただいています。

今後も定期的に『チャレンジ介護』を実施し、清翠会法人全体の事を知ってもらう事・介護の仕事について知ってもらい興味を持っていただくことで、今後の介護士不足解消に繋がる活動ができればと思います。

次回は5月に開催予定になっております。ご興味ある方、そうでない方もお気軽に声をかけて下さい。



日本看護協会



## 認定看護師が3名になりました!

たかはし ようこ  
牧訪問看護ステーション 管理者 高橋 陽子

昨年末、新たに1名の認定看護師が誕生し、牧訪問看護ステーションでは現在、3名の認定看護師が活動しています。認定看護師とは、特定の分野において、熟練した看護技術と知識を有する看護師のことです。当ステーションご利用者様においてはもちろんのことながら、法人内グループの病院や施設、また地域の皆様にも貢献できるよう、日々研鑽を重ねています。



NEW



### 皮膚・排泄ケア認定看護師

たかはし ようこ  
高橋 陽子

褥瘡（床ずれ）などの創傷（きず）ケア、人工肛門や人工膀胱のケア、失禁へのケアやおむつ管理などを行います。

病院とは違って、限られた資源の中でのケアとなるため、様々な工夫が必要です。自宅や施設で、その人らしい生活が少しでも快適となるよう、療養者・ご家族様・介護士さん達と、一緒に良い方法を考えながらケアさせて頂いています。

### 訪問看護認定看護師

やつかわ えいこ おがわ ゆき  
八津川 栄子 小川 由紀

退院する時、自宅で過ごしている時の療養者やご家族の不安や心配の声をよく聞きます。私たちはそういった療養者様やご家族様が安心して過ごせるように、退院時から在宅療養、看取りに至るまでサポートしていきます。そして「安心して家に帰れる」人が少しでも増え、皆さんの「家に帰りたい」希望を叶えていきたいと思っています。



### 旭区コロナ地域支え合い訪問事業に取り組みました!



ようやく、新型コロナウイルス感染症が落ち着きを取り戻しました。

私たちはこれまで、保健所や医療機関の業務が逼迫していた中、行政や医師会と連携して、自宅療養中の区民の皆様の健康状態観察や医療的対応に取り組んでまいりました。このまま、感染が終息に向かうことを心から願うばかりですが、これからも油断せず、基本的な手洗いやうがい、咳エチケットに気を付けていきたいものです。

# 「健康教室」のお知らせ 要予約

## 「コロナ後遺症について」

日時：令和5年4月21日（金）  
午後1時30分から午後2時00分まで

講師：外科 佐藤 睦哉(医師)  
場所：牧病院4階研修室

## 「大腸CTについて」

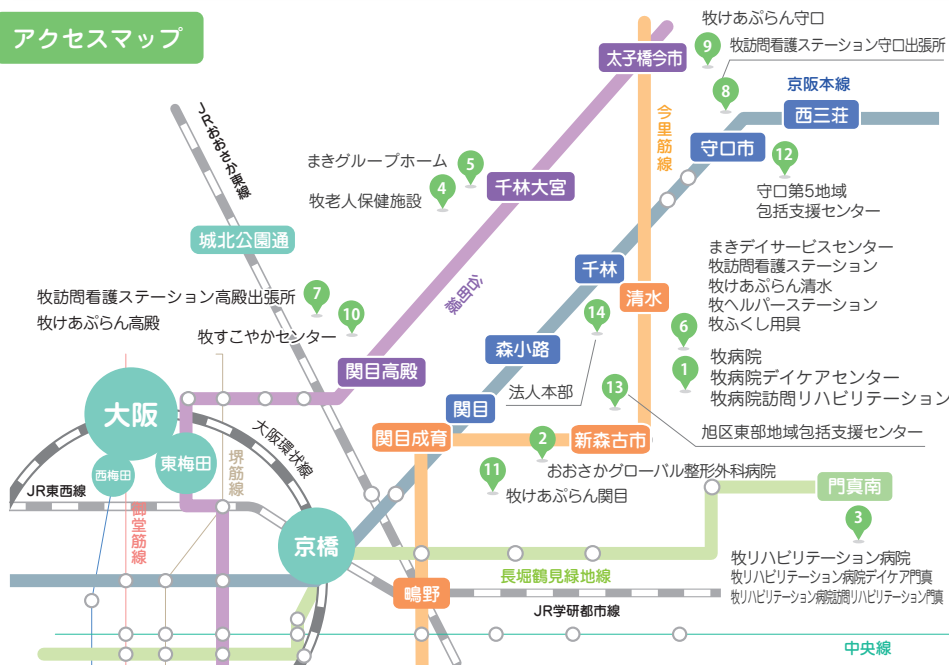
日時：令和5年5月25日（木）  
午後1時30分から午後2時00分まで

講師：内科 吉田 隆(医師)  
場所：牧病院4階研修室

開催日にご注意ください！

参加をご希望の方は事前にお電話（06-6953-0120）でお申込みください。最新の情報は牧病院ホームページをご覧ください。

### アクセスマップ



### 牧ヘルスケアグループ 医療法人清翠会

#### 私たちの理念

## Medical for Happiness

一人ひとりの幸せな人生を支えるために

#### 私たちの約束

### 『Professional』

医療人としての誇りと謙虚さを持ち、日々研鑽を重ねます。

### 『Heart』

あたたかい想いやりの心とともに、あなたに寄り添います。

### 『Team』

和をもった信頼されるチームで、あなたを支えます。

- 1 牧病院  
〒535-0022 大阪市旭区新森7-10-28  
TEL: 06-6953-0120  
牧病院デイケアセンター  
TEL: 06-6953-1881  
牧病院訪問リハビリテーション  
TEL: 070-5043-0494
- 2 おおさかグローバル整形外科病院  
〒536-0008 大阪市城東区関目6-15-30  
TEL: 06-6786-6200
- 3 牧リハビリテーション病院  
〒571-0015 大阪府門真市三ツ島3-6-34  
TEL: 072-887-0010  
牧リハビリテーション病院デイケア門真  
TEL: 072-887-0050  
牧リハビリテーション病院  
訪問リハビリテーション門真  
TEL: 072-887-0010
- 4 牧老人保健施設  
〒535-0004 大阪市旭区生江2-15-14  
TEL: 06-6929-0300
- 5 まきグループホーム  
〒535-0004 大阪市旭区生江2-14-24  
TEL: 06-6929-5355
- 6 牧訪問看護ステーション  
〒535-0021 大阪市旭区清水4-2-22  
TEL: 06-6953-1222  
牧けあふらん清水  
TEL: 06-6953-1235  
牧ヘルパーステーション  
TEL: 06-6953-1107  
牧ふくし用具  
TEL: 06-6958-1030  
まきデイサービスセンター  
TEL: 06-6953-1506
- 7 牧訪問看護ステーション 高殿出張所  
〒535-0031 大阪市旭区高殿6-18-41-107  
TEL: 06-4254-6660  
牧けあふらん高殿  
〒535-0031 大阪市旭区高殿6-18-41-201  
TEL: 06-6955-7511
- 8 牧訪問看護ステーション 守口出張所  
〒570-0028 大阪府守口市本町1-7-21-102  
TEL: 06-6991-5556
- 9 牧けあふらん守口  
〒570-0082 守口市豊秀町2-2-19-102  
TEL: 06-6991-5557
- 10 介護老人保健施設  
牧すこやかセンター  
〒535-0031 大阪市旭区高殿6-14-41  
TEL: 06-6955-4865
- 11 牧けあふらん関目  
〒536-0031 大阪市城東区関目4-6-2-103  
TEL: 06-6786-6230
- 12 守口第5地域包括支援センター  
〒570-0033 大阪府守口市大通1-13-7  
TEL: 06-6992-1180
- 13 旭区東部地域包括支援センター  
〒535-0022 大阪市旭区新森4-27-13  
TEL: 06-4254-3336
- 14 法人本部  
〒535-0021 大阪市旭区清水2-11-14  
TEL: 06-6953-0190